

NEWS RELEASE

No.21-10

2021年9月13日

(公財)損害保険事業総合研究所

損保総研レポート第136号を発刊し、以下の2つのレポートを掲載しました。

- ◆ 再生可能エネルギー事業における保険市場の動向
- ◆ EUの気候関連保険規制・監督動向—EIOPAを中心に—

公益財団法人 損害保険事業総合研究所（理事長 堀 真）では、研究員による調査研究の発表の場として機関誌「損保総研レポート」を定期刊行しています。

今号（第136号）では、次のレポートを掲載するとともに、海外の金融・保険市場の動向を紹介しています。

<レポート>

◆ 『再生可能エネルギー事業における保険市場の動向』

（主席研究員 安田 昶勲）

再生可能エネルギーは世界の多くの国・地域において導入が進められており、太陽光発電・風力発電を中心に成長を続けています。損害保険業界も主に事業者のリスク移転の役割を担うことで、再生可能エネルギー事業の持続的な発展に貢献してきました。一方で、再生可能エネルギー保険市場では近年の自然災害の激甚化等の影響を受けて収支が悪化し、保険料率の引上げ、引受の制限等の動きが見られます。

本稿では、再生可能エネルギー事業におけるリスクや損害の状況、および海外の保険市場の直近の動向と主要な保険会社の取組事例を紹介します。リスク・損害の状況のパートでは、米国・オーストラリア・ドイツにおける主な損害発生の原因や保険市場に影響を与えた災害を取り上げ、海外の保険市場のパートでは、財産保険および賠償責任保険における保険料率の動向や損害防止軽減のための取組を取り上げています。また、こうした状況を踏まえた海外の主要保険会社の事例として、アクサおよびスイス再保険の再生可能エネルギーに関連する取組を紹介しています。

◆ 『EUの気候関連保険規制・監督動向—EIOPAを中心に—』

（主任研究員 鈴木 大貴）

世界各国がパリ協定の2050年目標達成に向けたコミットメントを表明する中で、金融分野でも、主要国を中心に気候変動を踏まえた各種規制・監督の導入が進められており、国際機関による取組も活発化しています。

EUでは、2018年に欧州委員会がアクションプランを採択して以来、包括的なサス

テナブルファイナンス政策が展開されており、サステナブル投資促進の中核をなすタクソミー規制やサステナブルファイナンス開示規則といった法制化が進展しました。保険監督においても、各国で現在主題となっている情報開示のあり方だけでなく、ガバナンスやリスク管理といった、保険会社の健全性や本業の実務的領域に検討が及び、ソルベンシーIIの改正も視野に、サステナビリティ要素・リスクを取り入れる方向にあります。

本稿では、国際機関や各国政府当局による気候変動に係る直近の動向と、EUにおけるサステナブルファイナンス政策の沿革、特に、欧州保険・企業年金監督局(EIOPA)が実施してきた保険分野における気候関連規制・監督導入の施策について、ORSAにおける気候関連シナリオ利用および気候変動を踏まえた損害保険引受・料率設定に係る検討内容を中心に紹介します。

<その他>

◆ **金融・保険市場におけるトピックス**

- 欧州・自然災害：「2021年7月発生 of 欧州洪水による保険損害と洪水保険の付保率」
- イギリス・市場動向：「新型コロナウイルス感染症に係る事業中断保険の保険金支払状況」
- 米国・市場動向：「ランサムウェア攻撃の増加によってサイバー保険の損害率が悪化」
- カナダ・自然災害：「記録的な熱波により170件以上の森林火災が発生」
- フィリピン・規制動向：「環境保険強制化に関する法案がフィリピン下院を通過」

損保総研レポートは、当研究所ウェブサイトより、PDF形式で無償にて閲覧・ダウンロードいただけます。(<https://www.sonposoken.or.jp/reports/>)

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

研究部 安田

(eメール：kenkyubu3@sonopsoken.or.jp)

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配付しております。

損保総研レポート第136号 目次

○再生可能エネルギー事業における保険市場の動向

(執筆者 主席研究員 安田 昶勲)

《目次》

1. はじめに
2. 再生可能エネルギー事業の概要
3. 再生可能エネルギー保険の市場規模と提供される補償
4. 損害発生状況
5. 再生可能エネルギー事業者向け保険市場の動向
6. 海外の保険会社の取組
7. おわりに

○EUの気候関連保険規制・監督動向－EIOPAを中心に－

(執筆者 主任研究員 鈴木 大貴)

《目次》

1. はじめに
2. 世界の主な気候関連金融規制
3. EUにおける気候関連金融規制
4. 保険監督に気候変動を取り入れるためのEIOPAによる取組
5. おわりに

以上